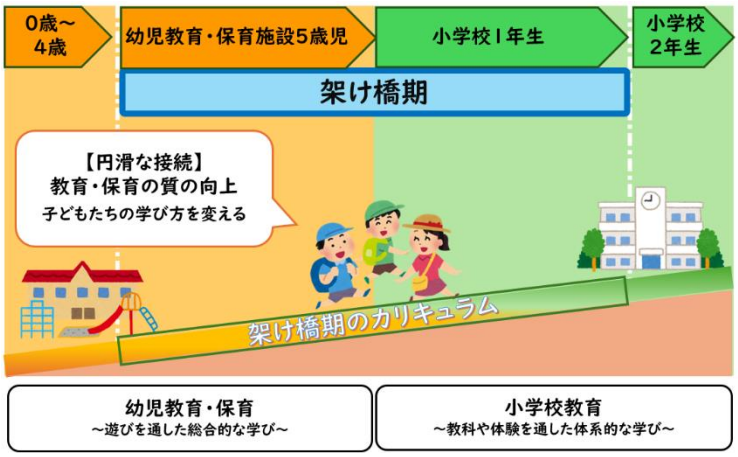
架け橋センターだより



「かけっぴ」
飛んで架け橋をつなぐ
神奈川の鳥カモメ

令和８年10月発行　　No.1
発行・編集：神奈川県架け橋センター

神奈川県では幼児期及び架け橋期（5歳児から小学１年生までの２年間）の教育・保育の一層の質の向上を図り、子どもたちが生涯にわたり主体的に学び続け豊かな人生を送ることを目指して「神奈川県架け橋センター」を設置しました。架け橋センターでは、幼児期及び架け橋期の教育・保育の充実を目指した啓発・推進のための活動、人材育成、調査研究等を行います。



架け橋センターの主な取組



この「架け橋センターだより」では、架け橋センターの取組や、県内各小学校・幼児教育施設・保育施設等での取組、幼児期及び架け橋期の教育・保育の充実のための情報等をお伝えいたします。

幼児期及び架け橋期にかかわる教育・保育の各施設、教育・保育行政等関係者の皆様にお届けいたしますのでぜひご活用ください。

アンケートにご協力お願いします

架け橋センターの今後の事業改善のためのアンケートです。
園・小の先生方、保育士の方対象です。
右の二次元コードからご回答をお願いします。
回答期間：令和８年 11 月 30 日まで



幼児教育・保育アドバイザー兼架け橋コーディネーター
相談・支援事業から

今年度より始まりました架け橋センターの相談・支援事業では、園や学校を訪問して日々の教育・保育の課題についてともに考え、幼児期及び架け橋期の教育・保育の質の向上を目指しています。

※相談・支援事業は随時受付をしています。
詳しくは架け橋センターHP をご覧ください。
https://www.pref.kanagawa.jp/docs/v3p/youjikyouiku/kakehashicenter.html

架け橋センターHP

＜逗子市立湘南保育園・体験学習施設スマイルで行われた公開保育と研修訪問から＞

【逗子市幼・保・小架け橋期のカリキュラム研究員会】

幼・保・小の教員、保育士たちで構成されています。幼児教育・保育の理解、架け橋期のカリキュラム、教育方法の充実・改善をするための研究員会で、情報交換や協議、参観等を通して、架け橋期の取組を進め、相互理解を深めています。

〇保育参観と振り返り（グループでの話し合い）

幼児クラス（３～５歳児）中心の保育参観後、話し合いをしました。実際の保育場面を見ることは、小学校教員にとってたくさん気付きがあったようです。

子どもたちが時間を意識して行動する姿に、時間で区切る学校との違いを感じる。

話し合いから

幼児の“やりたい”を大切にして、禁止の言葉が聞かれなかった。



牛乳パックのパーティションやままごとコーナーなど手作りのものがたくさん。

開く



廊下でも遊びが展開。空間の使い方が工夫されていた。







架け橋センターのアドバイザー

架け橋期の取組は、連携を途切れさせないために、園・学校全体で理解して組織的な仕組みをつくることが大切ですね。